

1996年 ECLAC

ラテンアメリカ経済速報

北野浩一＝訳

1 1996年の経済状況の特徴

1996年のラテンアメリカ・カリブ諸国の経済の主な特徴は、94年末にメキシコで経済危機が発生する以前のような低インフレと穏やかな経済成長という傾向が、再び現れたことである。なかでも、メキシコとアルゼンチンの経済が徐々に回復していることが特筆される。そのため、ラテンアメリカ全体でみても96年のGDP(国内総生産)の平均成長率は約3.4%、1人当たりGDP成長率は1.7%に上昇する見込みである。また、過半数の国が一桁台のインフレーションにとどまり、地域の平均インフレ率は20%以下に低下すると予想される。経済成長率の上昇は、第一には輸出が持続的に拡張したためであり、第二には多額の外国資金が流入したためである。地域全体の経常収支の赤字は、総生産の2%に相当するが、資本流入はこれを上回る約500億ドルにのぼり、そのため外貨準備は大幅に増加した。一方、失業率は前年を上回り、また賃金に関しては、ほとんどの国において上昇はみられず、下降する国もあった。このことから、96年も

所得格差の拡大という90年代に特徴的な経済成長のパターンを示している、といえよう。

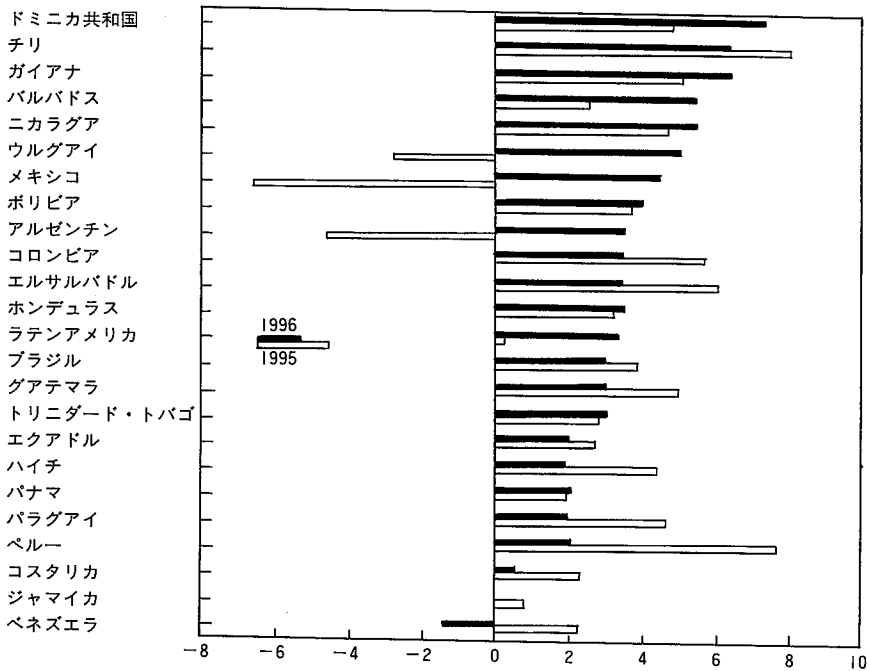
国内総生産の回復は、ここ数年の国際経済環境と比べると不利な中で達成された。世界全体の総生産は持続的に成長したものの、数量ベースの貿易は、1995年には8%という例外的拡大を見せたあと、96年には5%へと減速した。また、ラテンアメリカ諸国が輸出する主要一次産品価格の動きは、品目ごとに大きく異なった。例えば、金属の大部分、そしてコーヒーの価格は下落したが、一方で穀物の価格は上昇した。石油価格はここ数年来の高値であったが、これは石油輸出国にとっては有利である反面、輸入国には不利であった。したがって、この地域全体としての貿易収支は95年とほぼ変わらないが、国別にみると大部分の国が貿易収支の悪化を見せる中、わずか3カ国だけが目立った貿易黒字の増加を記録する、という結果となった。

2 国内総生産

1995年はメキシコとアルゼンチンの経済が低迷し、その他の国々は経済成長を続けたことから、ラテンアメリカ諸国間の経済的格差はかなり拡大したが、96年にはその格差は解消に向かった。これは、メキシコとアルゼンチンで、前年の落ち込

CEPAL, *Balance preliminar de la economía de América Latina y el Caribe 1996*, diciembre de 1996, Santiago, Chile (原文スペイン語)より、
1. Panorama regional を翻訳したもの。

第1図 GDP成長率(%)



(出所) 付表1。

みを相殺するほどではなかったものの、再び経済成長率がプラスに転じたためである。一方で、ブラジル、チリ、コスタリカ、コロンビア等ではインフレ抑制のために、そしてペルー等では、国際収支赤字に対処するために成長抑制政策がとられた結果、96年の経済成長が低いものとなったからでもある。多くの国々の成長率は3%から5%前後であったが、わずかにバルバドス、チリ、ガイアナ、ニカラグア、ドミニカ共和国の5カ国だけがこれを上回った。これらの国々の中で、チリとガイアナだけが持続的成長を示している*。コスタリカ、ジャマイカ、ベネズエラの3カ国の経済成長率は2%以下であった。特にベネズエラは後半回復を見せたものの、マイナス成長を記録した唯一の国である(第1図参照)。

経済成長は特に輸出によって促進された。輸出

額の対GDP比は3倍に達した。メキシコ経済を回復させるのに貢献した主な要因は輸出であったし、コロンビア、ペルー、ベネズエラと、中米の大半の国では、輸入が国内需要不足を補った。国内需要の内訳の中では、消費と投資は前年には落ち込んだが、1996年には再び増加傾向を示している。また、消費の増加は投資の増加よりも大きくなっている。最終データが発表されれば、96年のラテンアメリカ・カリブ諸国における投資率は前年の21%を下回ることが確認されるであろう。

* キューバも1996年にGDPは7%の成長を達成しているが、GDP以外のデータが不足しているため、この報告書の分析の対象には含まれていない。

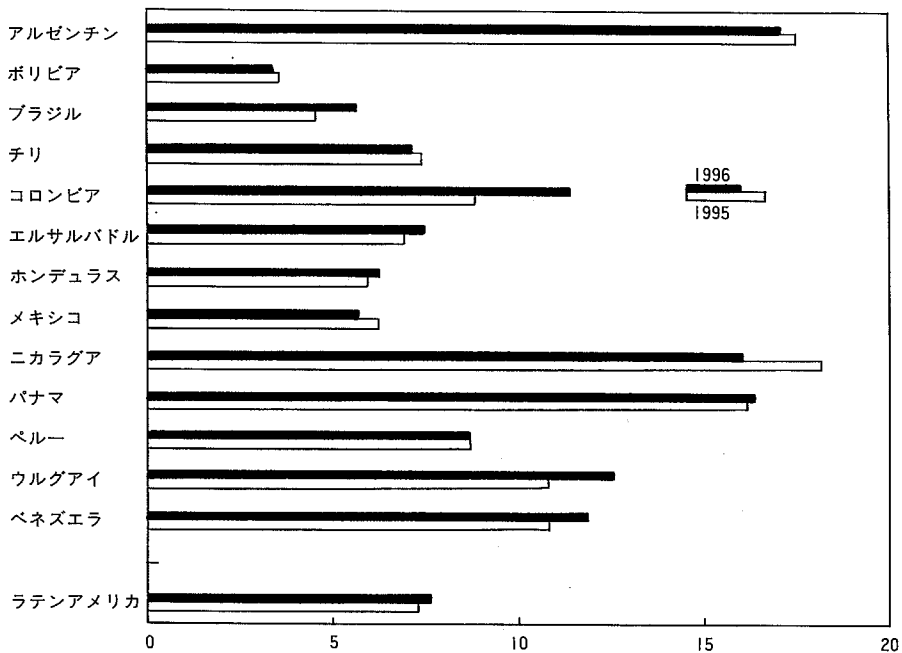
3 雇用と物価

しかし、経済の回復は雇用の増加には結びつかなかった。反対に1995年に大幅に上昇した失業率が、96年の1月から9月のデータでも、引き続き増加の傾向を示している。事実、96年の都市部の失業率は90年代で最も高いものであった。これは、特にアルゼンチンとメキシコにおける経済の回復が、雇用に結びつかなかったためである。また、ブラジルとコロンビアは過去数年にわたり、雇用が比較的順調に伸びてきたが、96年は悪化した。チリとペルーにおいてのみ、失業率が低下し続けている(第2図参照)。賃金の伸びは国ごとに異なり、上昇する国もあったが、チリとペルーにおいては減少している。

インフレ率は1996年も減少が続いた。地域の平均インフレ率は、93年の888%から94年には337%、95年に26%、95年11月から96年11月までの12カ月間は20%へと一貫して減少している。この最後の20%というインフレ率は、1970年代の初め以来最も低いものである。これは多くの国で一桁のインフレ率が記録されたためであり、アルゼンチンでは1%以下にとどまった。これと極端に異なるのはベネズエラで、三桁に達した時期もあった。ブラジルとメキシコでは特に大幅に低下した(第3図参照)。

物価の安定は、この地域のほとんどの政府が引き続き優先した政策目標であり、その主な手段は財政・金融政策であった。チリでは財政黒字が維持され、また、メキシコ、パナマ、パラグアイ、ペルー、ドミニカ共和国では、前年に引き続き財

第2図 都市部失業率(%)



(注) 値は年央値。測定方法、地理的範囲、測定頻度は国によって異なる。
(出所) 付表4。

政収支が均衡し、ベネズエラは、財政赤字が大幅に削減した。一方で、アルゼンチン、コロンビア、エクアドル、エルサルバドルの4カ国では、非常に悪化している。ブラジルとコスタリカの財政状況は悪化は示さなかったが引き続き不安が残されている。

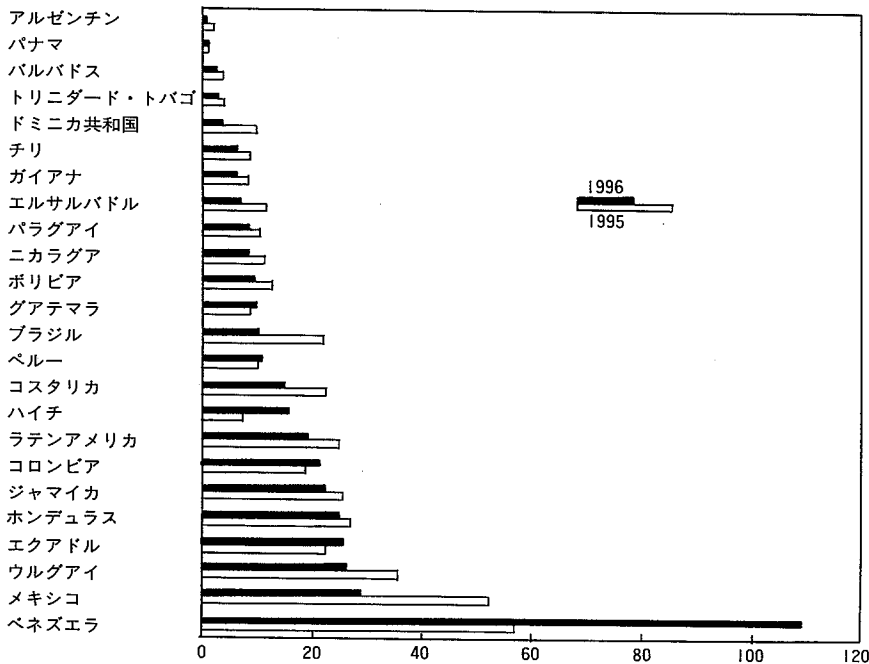
主な安定化政策の手段は、金融の引き締めであった。多くの国が、総需要を抑制し、公的外貨準備の増大による通貨供給の拡大を抑制するために、高い利率を設定した。その結果、自国通貨の過大評価となったが、これもインフレ率が低下するのに寄与した。通貨の実質価値の上昇は、地域の11カ国でみられる。域内で実質通貨価値が減価したのは5カ国のみである。通貨の増価はインフレを抑制するのに役立ったが、貿易収支を悪化させるケースもあった。

4 対外経常収支

地域の財輸出は、1996年には2480億ドルに上ったが、これは95年から11%増加したことを意味する。非産油国で貿易部門が好調だった国は、輸出品価格の下落を輸出量を伸ばすことで補っている。これらの国々の中には、ボリビア、ウルグアイ、ドミニカ共和国の他に、メキシコや中米のいくつかの国のようなマキラドーラ(保税輸出加工)による工業製品輸出もある。

財の輸入額は1996年には10.6%増加し、2450億ドルであったが、12.3%の増加をみた95年と比べるとわずかながら輸入拡大が減速したといえる。輸入額が大幅に増加した国としてはアルゼンチンとメキシコがあるが、この両国は95年に経済が低迷

第3図 年間インフレ率(%)



(出所) 付表3。

し、輸入が大幅に減少したためである。輸入価格の変動はほとんどなかったため、96年のこの上昇は、主として輸入数量が増えたことが原因である。

域内貿易は、過去数年間のように急激には増加しなかったが、引き続き活発であった。特にメルコスール(MERCOSUR)は、加盟国間の貿易が、対外諸国との貿易に比べ一層増大したことが報告されている。しかしながら、限られた数ヶ国間の貿易、特にMERCOSUR加盟国間の貿易は、1996年のマクロ経済指標に現れたように、緊密な相互依存関係を形成することにつながる。

地域全体の世界に対する貿易収支は80億ドルの赤字となっているが、これは1995年を幾分下回る数字であり、その大部分は50億ドルのベネズエラの黒字の増加とエクアドルの若干の黒字によるものである。その他のほとんどの国は、96年は前年を上回る赤字を記録したが、ほとんどの場合は通貨の過大評価が原因であり、また、石油輸出国とアルゼンチンを除く国で交易条件が悪化したためである。

貿易収支の赤字は減少したが、対外債務利払い

が増加したために、経常収支の赤字額はほぼ変わらず325億ドルとなった。赤字はアルゼンチンとブラジルが相当な割合を占めたが、メキシコとパナマでは少なかった。チリは黒字から赤字に転じた。これとは逆に、ペルーは赤字を大幅に減らし、エクアドルでは赤字から黒字に転換し、ベネズエラでは黒字が際立った増加を示した(第4図参照)。

5 対外資本収支

経常収支の赤字は、大量の外貨流入でファイナンスされた。1996年度の最も目立った傾向は、94年から95年のメキシコ金融危機によって一時的に参入が中断されていた国際金融市場へ、多くのラテンアメリカ諸国が大規模に参入するようになったことである。その他の傾向としては、流入する外国資本の構成が、直接投資や中・長期証券投資中心へと変化したことが挙げられる。これらは、近年顕著であった短期証券投資に比べ安定した資金である。

安定した外国資金が流入するようになった要因

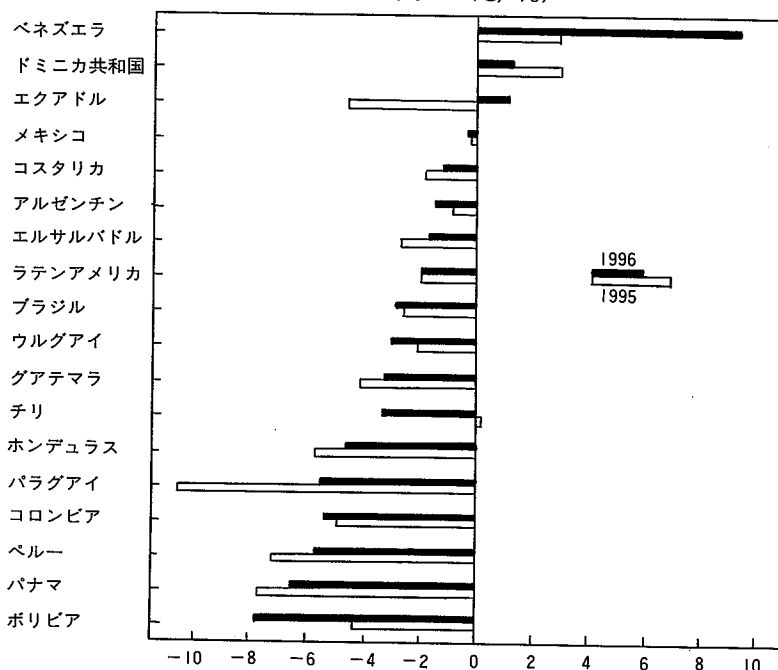
第1表 ラテンアメリカ・カリブ地域の主要経済指標

	1993	1994	1995	1996*
経済活動と物価(年間変化率、%)				
国内総生産	3.8	5.3	0.3	3.4
1人当り国内総生産	2.0	3.5	-1.3	1.7
消費者物価	887.4	337.4	25.6	19.3
交易条件	-1.6	2.0	3.0	0
海外部門(単位：10億ドル)				
財輸出	157.7	183.7	223.4	248.1
財輸入	166.1	197.6	222.0	245.5
貿易収支	-8.4	-13.9	1.4	2.5
経常収支	-43.9	-48.6	-32.0	-32.5
資本収支	56.9	38.5	26.4	49.8
総合収支	13.0	-10.1	-5.6	17.3
対外債務残高	513.1	545.4	598.5	607.2

(注) * 暫定値。

(出所) 付録の統計資料。

第4図 経常収支(対GDP比, %)



(出所) 付表8。

としては、1995年に行なわれたメキシコとアルゼンチンに対する国際金融支援と、過去18カ月間の国際金融市場のめざましい発展、米国の金利の安定、そしてヨーロッパや日本の低金利を挙げることができる。これらの結果、より長期でより低利の債券を発行することが可能となった。93年から、多額の直接投資が、実質上公共事業の民営化に向けられ、これは新規流入外貨のかかなりの割合を占めている。直接投資の増加を促す目的で、民営化政策を採用している域内の国の数は増加している。

直接投資の導入によって、政府は短期資本への依存を少なくすることができ、また公債の条件が有利になったため、利払いの負担は減少している。特に、メキシコ政府は1995年に受取った特別融資の大半を前払いするために国債を発行したが、この時の発行条件の好転は顕著であった。証券投資

は回復しているが、低水準にとどまっている国もある。さらに、域内の国に対する、銀行団によるシンジケート・ローンも増加傾向が続いた。

対外債務処理では、ペルーが1996年にブレイディ・プランにより民間銀行との債務再構築を完了した。ペルーは、数年間のモラトリアムがあったが、7月にはすでにパリ・クラブにおいて公的債務の再構築も終えている。さらに、ニカラグアも対外債務を再構築し削減するために際だった努力をみせた。それらにより、民間銀行に対する対外債務の再構築の長いプロセスはほぼ完了したと言える。

おわりに

全体として、1996年に見られた進展によって、いくつかの結論を出すことができる。第一に、ラ

テンアメリカ諸国は、困難な経済環境に適応する能力があることを示したことがあげられる。メキシコとアルゼンチンにおける経済の回復は不十分であり、社会的問題をかかえてはいるが、徐々に経済成長が回復している傾向は否定できない。また、これら両国の95年の不況が域内の他の国々に広がらなかったことも同様に重要である。第二に、域内の大国を中心に流入している外資が、質的にも量的にも向上していることがあげられる。第三に、ラテンアメリカ・カリブ諸国が再び穏やかな経済成長を記録し、物価も徐々に安定してきてい

ることがあげられる。しかしながら、これ以上の経済成長の増加は、インフレーションを招くおそれがある。最後に、失業率の上昇は所得格差の拡大につながる問題であり、ECLAC事務局の報告の中で、特にとりあげられる対象となっている。この状況を改善するためには、生産性の上昇と投資の増大によって、生産能力を引き続き拡張する必要がある。金融市場の国際化は、この政策を実施する上で格好の条件を提供している。

(きたの・こういち/アジア経済研究所総合研究部)

付表1 GDP成長率

	年変化率 (%)							期間平均変化率(年, %)	
	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996*	1981~90	1991~96
ラテンアメリカ全域	-0.3	3.4	2.7	3.8	5.3	0.3	3.4	1.1	3.1
ラテンアメリカ19カ国 ^b	-0.3	3.4	2.7	3.8	5.3	0.3	3.4	1.1	3.2
アルゼンチン	-0.1	9.5	8.4	5.3	6.7	-4.6	3.5	-0.3	4.7
ボリビア	4.6	5.3	1.6	4.2	4.8	3.7	4.0	0.2	4.0
ブラジル	-4.7	0.1	-1.1	4.4	5.7	3.9	3.0	1.3	2.7
チリ	3.3	7.1	10.5	6.0	4.1	8.2	6.5	3.0	7.0
コロンビア	3.8	1.6	4.0	5.1	6.3	5.7	3.5	3.7	4.4
コスタリカ	3.5	2.1	7.3	6.0	4.4	2.3	0.5	2.2	3.7
キューバ	-3.2	-10.9	-11.2	-14.7	0.6	2.4	7.0	3.7	-4.8
エクアドル	0.3	5.3	3.7	2.5	4.7	2.7	2.0	1.4	3.4
エルサルバドル	4.8	3.6	7.5	7.4	6.0	6.1	3.5	-0.4	5.6
グアテマラ	3.0	3.7	4.9	4.0	4.1	5.0	3.0	0.9	4.1
ハイチ	-0.1	4.9	-13.2	-2.5	-8.4	4.4	2.0	-0.5	-2.4
ホンデュラス	-0.8	2.0	6.3	7.0	-1.3	3.2	3.5	2.4	3.4
メキシコ	5.2	4.3	3.7	1.9	4.6	-6.6	4.5	1.9	2.0
ニカラグア	0.0	-0.3	0.9	-0.4	4.0	4.7	5.5	-1.5	2.4
パナマ	8.0	8.1	7.5	3.8	3.8	1.9	2.0	1.6	4.5
パラグアイ	3.0	2.4	1.6	4.1	2.9	4.5	2.0	3.0	2.9
ペルー	-5.4	2.8	-0.9	5.8	13.9	7.7	2.0	-1.2	5.1
ドミニカ共和国	-4.9	0.8	6.7	2.2	4.3	4.7	7.5	2.4	4.3
ウルグアイ	0.6	3.2	7.8	3.3	6.9	-2.8	5.0	0.0	3.8
ベネズエラ	7.0	9.7	6.1	0.7	-2.5	2.3	-1.5	-0.7	2.4
カリブ諸国	2.2	1.8	0.7	0.2	2.6	2.1	2.5	0.1	1.5
アンティグア・バーブーダ ^c	3.5	4.3	1.7	3.4	5.5	-3.8	-6.0	6.4	0.9
バルバドス	-3.0	-3.5	-5.6	0.9	3.4	2.6	5.5	1.1	0.6
ベリーズ	10.3	3.1	9.5	4.3	1.5	3.8	3.5	4.5	4.3
ドミニカ	6.3	2.2	2.7	1.9	2.1	1.8	-	4.4	2.1 ^d
グラナダ	5.2	3.6	1.1	-1.3	2.3	2.3	3.0	4.9	1.8
ガイアナ	-5.0	7.9	11.2	8.6	9.4	5.1	6.5	-2.9	8.1
ジャマイカ	5.4	0.7	1.6	1.5	0.7	0.8	0.0	2.2	0.9
サンキッツ・ネーヴィス	3.0	3.8	3.6	4.0	3.2	2.0	-	5.8	3.3 ^e
サンヴィセンテ・グレナディーン	7.0	3.1	6.5	1.3	0.4	3.0	3.5	6.5	3.0
サンタルシア	4.4	2.3	7.1	2.3	2.8	3.8	7.0	6.8	4.2
スリナム	0.1	3.5	5.8	-4.5	-0.8	-	-	0.5	0.9 ^e
トリニダード・トバゴ	1.4	3.3	-1.4	-1.3	3.9	2.8	3.0	-2.6	1.7

(注) a 暫定値。 b キューバを除く。 c 要素所得。 d 1991~95年。 e 1991~94年。
 (出所) CEPAL。各国の公式統計を1990年ドル価格で表示した数値にもとづく。

付表2 1人当りGDP成長率

	年変化率 (%)							期間平均変化率(年, %)	
	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996 ^a	1981~90	1991~96
ラテンアメリカ全域	-2.1	1.5	0.9	2.0	3.5	-1.3	1.7	-0.9	1.1
ラテンアメリカ19カ国 ^b	-2.2	1.6	0.9	2.0	3.5	-1.4	1.7	-0.9	1.4
アルゼンチン	-1.5	8.0	6.9	3.9	5.3	-5.9	2.2	-1.8	3.3
ボリビア	2.3	2.8	-0.8	1.7	2.2	1.3	1.8	-1.9	1.5
ブラジル	-6.3	-1.5	-2.6	3.0	4.2	2.5	1.8	-0.7	1.2
チリ	1.6	5.4	8.7	4.2	2.5	6.5	5.2	1.3	5.3
コロンビア	1.8	-0.4	2.0	3.1	4.3	3.9	1.7	1.6	2.4
コスタリカ	0.8	-0.4	4.7	3.5	1.9	0.0	-1.7	-0.6	1.3
キューバ	-4.0	-11.6	-11.8	-15.2	0.0	1.8	6.5	2.8	-7.6
エクアドル	-2.0	2.9	1.3	0.3	2.5	0.5	-0.3	-1.1	1.2
エルサルバドル	2.9	1.4	5.0	4.7	3.4	3.6	1.1	-1.4	3.2
グアテマラ	0.1	0.8	1.9	1.1	1.2	2.0	0.2	-2.0	1.2
ハイチ	-2.2	2.8	-14.9	-4.4	-10.2	2.3	-0.1	-2.4	-4.3
ホンデュラス	-3.7	-1.0	3.2	3.9	-4.1	0.3	0.4	-0.8	0.4
メキシコ	3.3	2.3	1.8	0.0	2.8	-8.2	2.7	-0.2	0.2
ニカラグア	-2.4	-3.0	-2.0	-3.3	1.0	1.7	2.7	-3.9	-0.5
パナマ	5.9	6.0	5.5	1.9	1.9	0.1	0.3	-0.5	2.6
パラグアイ	0.0	-0.5	-1.1	1.3	0.2	1.8	-0.7	0.0	0.2
ペルー	-7.1	0.9	-2.6	4.0	12.0	5.9	0.2	-3.3	3.3
ドミニカ共和国	-6.9	-1.2	4.6	0.3	2.3	2.9	5.4	0.2	2.4
ウルグアイ	0.1	2.6	7.2	2.7	6.3	-3.3	4.2	-0.6	3.2
ベネズエラ	4.4	7.1	3.6	-1.6	-4.6	0.1	-3.6	-3.2	0.1
カリブ諸国	1.4	1.0	-0.2	-0.7	1.7	1.2	-1.5	-0.9	0.5
アンティグア・バーブーダ ^c	2.8	3.0	0.4	2.1	4.2	-5.0	-6.6	5.9	0.4
バルバドス	-3.3	-3.9	-6.0	0.5	3.0	2.2	5.1	0.7	-0.1
ベリーズ	7.4	0.5	6.7	1.7	-1.1	1.1	0.8	1.9	1.6
ドミニカ	6.6	2.2	2.7	1.9	2.1	1.8	...	4.8	2.1 ^d
グラナダ	5.0	3.4	0.9	-1.5	2.1	2.1	2.6	4.7	1.6
ガイアナ	-5.2	7.2	10.2	7.4	8.4	3.8	5.4	-3.4	7.0
ジャマイカ	4.9	0.0	1.0	0.8	0.1	0.2	-0.7	1.1	0.2
サンキッツ・ネーヴィス	3.5	4.3	4.1	4.5	3.7	2.5	-	7.0	3.8 ^d
サンヴィセンテ・グレナディーン	6.0	2.2	5.6	0.4	-0.5	2.1	2.7	5.5	2.0
サンタルシア	3.0	1.0	5.7	0.9	1.5	2.4	5.6	5.3	2.8
スリナム	-1.1	2.3	4.6	-5.6	-1.9	-	-	-0.7	-0.2 ^e
トリニダード・トバゴ	0.1	2.1	-2.5	-2.4	2.7	1.7	2.0	-3.9	0.6

(注) a 暫定値。 b キューバを除く。 c 要素所得。 d 1991~95年。 e 1991~94年。
(出所) CEPAL。各国の公式統計を1990年ドル価格で表示した数値にもとづく。

付表3 消費者物価上昇率

	期間平均変化率(年, %)		年変化率 (%)						
	1980~84	1985~89	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996 ^a
ラテンアメリカ・カリブ全域	67.5	164.6	1,191.0	199.7	418.0	887.4	336.8	25.5	19.3
アルゼンチン	180.8	261.7	1,343.9	84.0	17.5	7.4	3.9	1.6	0.4 ^b
バルバドス	6.8	3.1	3.4	8.1	3.4	-1.0	0.5	3.4	2.7 ^c
ボリビア	173.6	41.9	18.0	14.5	10.5	9.3	8.5	12.6	9.7 ^b
ブラジル	94.5	282.8	1,584.6	475.8	1,149.1	2,489.1	929.3	22.0	10.6 ^b
チリ	15.0	14.0	27.3	18.7	12.7	12.2	8.9	8.2	6.6 ^b
コロンビア	17.2	18.8	32.4	26.8	25.1	22.6	22.6	19.5	21.9 ^b
コスタリカ	31.1	13.0	27.3	25.3	17.0	9.0	19.9	22.6	14.0 ^b
エクアドル	23.4	34.7	49.5	49.0	60.2	31.0	25.4	22.8	26.2 ^b
エルサルバドル	10.2	18.3	19.3	9.8	20.0	12.1	8.9	11.4	7.2 ^b
グアテマラ	3.6	12.9	59.6	10.2	14.2	11.6	11.6	8.6	10.4 ^b
ガイアナ	16.3	15.1	-	-	2.6	-	16.1	8.1	6.7 ^b
ハイチ	6.9	0.5	26.1	6.6	18.0	39.3	14.4	7.3	16.1 ^d
ホンデュラス	6.2	4.2	36.4	21.4	6.5	13.0	28.9	26.8	26.0 ^b
ジャマイカ	11.4	8.8	29.7	80.2	40.2	30.1	26.9	25.5	22.7 ^e
メキシコ	46.7	61.8	29.9	18.9	11.9	8.0	7.1	52.1	27.8 ^b
ニカラグア	22.3	1,308.1	13,490.2	775.4	3.5	19.5	12.5	11.1	9.2 ^b
パナマ	3.0	0.2	0.8	1.1	1.6	0.9	1.4	0.8	1.0 ^d
パラグアイ	10.7	20.0	44.1	11.8	17.8	20.4	18.3	10.5	8.8 ^b
ペルー	66.5	288.7	7,649.6	139.2	56.7	39.5	15.4	10.2	11.9 ^b
ドミニカ共和国	17.1	19.9	79.9	7.9	5.2	2.8	14.3	9.2	3.8 ^d
トリニダード・トバゴ	11.0	7.5	9.5	2.3	8.5	13.4	5.5	3.8	3.1 ^e
ウルグアイ	29.9	53.2	129.0	81.3	59.0	52.9	44.1	35.4	25.5 ^b
ベネズエラ	8.7	27.8	36.5	31.0	31.9	45.9	70.8	56.6	109.2 ^b

(注) a 各国別に示した月までの12か月間の上昇率。 b 1995年11月~96年11月。 c 1995年6月~96年6月。
d 1995年9月~96年9月。 e 1995年10月~96年10月。(出所) CEPAL。各国の公式統計にもとづく。

付表4 都市失業率

(%)

	1980	1985	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996 ^a
ラテンアメリカ・カリブ全域 (地域平均)	6.2	7.3	5.8	5.8	6.3	6.3	6.4	7.3	7.7
アルゼンチン (全都市部)	2.6	6.1	7.5	6.5	7.0	9.6	11.5	17.5	17.2 ^b
ボリビア (県庁所在地)	-	5.8	7.3	5.8	5.4	5.8	3.1	3.6	3.5
ブラジル (6大都市圏)	6.3	5.3	4.3	4.8	5.8	5.4	5.1	4.6	5.7 ^b
チリ (大都市圏)	11.7	17.2	6.5	9.3	7.0	6.2	8.3	7.4	7.2 ^d
コロンビア (7大都市圏)	10.0	13.9	10.5	10.2	10.2	8.6	8.9	8.9	11.4 ^f
コスタリカ (全都市部)	6.0	6.7	5.4	6.0	4.3	4.0	4.3	5.7	-
エクアドル (全都市部)	5.7	10.4	6.1	8.5	8.9	8.9	7.8	7.7	-
エルサルバドル (全都市部)	-	-	10.0	7.9	8.2	8.1	7.0	7.0	7.5 ^g
グアテマラ (全国)	2.2	12.1	6.5	6.4	5.7	5.5	5.2	4.3	-
ホンデュラス (全都市部)	8.8	11.7	7.8	7.4	6.0	7.1	4.0	6.0	6.3
メキシコ (全都市部)	4.5	4.4	2.7	2.7	2.8	3.4	3.7	6.3	5.7 ^b
ニカラグア (全国)	-	3.2	11.1	14.2	17.8	21.8	20.7	18.2	16.1
パナマ (首都圏)	9.9	15.6	20.0	19.3	17.5	15.6	16.0	16.2	16.4
パラグアイ (アスンシオン首都圏)	4.1	5.2	6.6	5.1	5.3	5.1	4.4	5.3	-
ペルー (リマ首都圏)	7.1	10.1	8.3	5.9	9.4	9.9	8.8	8.8	8.7
ウルグアイ (モンテビデオ)	7.4	13.1	9.2	8.9	9.0	8.4	9.2	10.8	12.6 ^d
ベネズエラ (全都市部)	6.6	14.3	11.0	10.1	8.1	6.8	8.9	10.9	11.9 ^g

(注) a 暫定値。 b 1月～10月。 c 1991年より統計区分変更。 d 1月～9月。 e 不完全失業を含む。 f 3月, 6月, 10月の平均。
g 第1四半期。 h 1994年より全都市。 i) 1995年と96年のデータは新たなアンケートにもとづき, それぞれ第1四半期の値。
(出所) CEPAL。各国の公式統計にもとづく。

付表5 平均実質賃金の推移

	1980	1985	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996 ^a
年平均値 (1990年を100とした値)									
アルゼンチン ^a	130.0	135.7	100.0	101.3	102.7	101.3	102.0	100.9	100.8
ボリビア ^c	-	64.9	100.0	93.4	97.1	103.6	111.8	113.5	113.5
ブラジル ^d									
リオデジャネイロ	94.0	98.2	100.0	79.3	79.5	85.7	87.1	91.8	105.7
サンパウロ	88.6	93.8	100.0	88.3	85.3	94.6	98.0	102.0	108.4
チリ ^e	95.4	89.3	100.0	104.9	109.6	113.5	118.8	123.6	128.9
コロンビア ^f	85.0	97.4	100.0	97.4	98.6	103.2	104.1	105.5	107.7
コスタリカ ^g	115.8	106.8	100.0	95.4	99.3	109.5	113.6	111.4	-
メキシコ ^h	128.3	97.4	100.0	106.5	114.3	124.5	129.1	111.5	98.8
ペルー ⁱ	309.3	250.2	100.0	115.2	111.1	110.2	127.4	116.7	112.6
ウルグアイ ^j	108.5	95.5	100.0	103.8	106.1	111.2	112.2	109.0	109.8
年増加率 (%)									
アルゼンチン ^a			4.7	1.3	1.3	-1.3	0.7	-1.1	-0.1
ボリビア ^c			2.5	-6.6	4.0	6.7	7.9	1.5	0.0
ブラジル ^d									
リオデジャネイロ			-10.6	-20.7	0.3	7.8	1.6	5.4	15.1
サンパウロ			-10.5	-11.7	-3.4	10.9	3.6	4.1	6.3
チリ ^e			1.8	4.9	4.5	3.6	4.7	4.0	4.3
コロンビア ^f			-1.3	-2.6	1.2	4.7	0.9	1.3	2.1
コスタリカ ^g			1.7	-4.6	4.1	10.2	3.7	-1.9	-
メキシコ ^h			3.6	6.5	7.3	8.9	3.7	-13.6	-11.4
ペルー ⁱ			-12.7	15.2	-3.6	-0.8	15.6	-8.4	-3.5
ウルグアイ ^j			-7.3	3.8	2.2	4.8	0.9	-2.9	0.7

(注) a 暫定値。 b 製造業部門。1月～9月の平均値。 c 首都ラパスの民間部門。1996年は, 3月, 6月, 9月の平均値。 d 正規労働者。1996年は1月～10月の平均値。 e 1993年4月までは, 非農業部門の賃金。93年5月からは1時間あたりの賃金。96年は1月～10月の平均値。 f 製造業部門。1996年は1月～8月の平均値。 g 社会保障に規定された賃金の平均。 h 製造業部門。1996年は1月～8月の平均値。 i リマ首都圏の民間部門。1996年は3月と6月の平均。 j 非農業部門。1996年は1月～9月。
(出所) CEPAL。各国の公式統計にもとづく。

付表6 財政収支^a (GDP比)

									(%)
	分類	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996 ^b	
アルゼンチン	SPNFN	-3.8	-1.6	-0.1	1.4	-0.1	-0.4	-2.0	
ボリビア	SPNF	-3.9	-2.6	-2.8	-6.6	-3.2	-1.9	-2.0	
ブラジル	運営SPC ^c	1.2	-0.2	-1.8	-0.7	1.1	-4.8	-4.5	
チリ	GC	0.8	1.5	2.2	1.9	1.7	2.6	1.0	
コロンビア	SPNF	-0.5	-	-0.2	0.3	2.6	-0.3	-1.2	
コスタリカ	SPNF	-2.5	-0.1	0.7	0.6	-6.6	-1.9	...	
	GC	-4.4	-3.1	-1.9	-1.9	-6.9	-4.4	-4.5	
エクアドル	SPNF	0.1	-1.0	-1.7	-0.4	-0.2	-1.9	-3.5	
エルサルバドル	GC	-3.6	-5.2	-5.2	-3.3	-2.1	-1.3	-1.8	
	SPNF	-2.8	-4.9	-6.5	-3.6	-2.0	-0.9	...	
グアテマラ	GC	-2.3	-0.1	-0.5	-1.5	-1.5	-0.5	0.2	
ハイチ	GC	-1.3	-0.5	-2.8	-3.8	-4.3	-4.5	-0.5	
ホンデュラス	GC	-6.4	-3.3	-4.9	-9.2	-5.2	-2.9	-2.5	
メキシコ	SPC	-2.4	-0.4	1.6	0.7	-0.4	-0.1	-0.1	
ニカラグア	GC	18.7	4.1	-3.3	-0.1	-5.1	-3.2	0.8	
パナマ	GC	6.3	-2.5	-1.8	0.1	-1.2	0.8	-	
パラグアイ	SPNF	5.2	2.9	0.1	1.2	2.4	2.8	...	
	GC	3.0	0.8	-1.4	-0.7	1.0	-0.3	-0.2	
ペルー	SPNF	...	-0.9	-1.5	-1.2	3.1	-0.1	2.0	
	GC	...	-1.5	-1.5	-1.4	1.9	-1.6	...	
ドミニカ共和国	GC	0.3	2.8	2.9	-0.4	-1.2	0.5	0.2	
ウルグアイ	SPC	-2.5	-	0.5	-1.5	-3.0	-1.5	-1.5	
ベネズエラ	SPNF	0.1	-2.2	-5.9	-1.3	-13.8	-5.9	-	
	GC	-2.1	-0.1	-3.8	-2.5	-6.8	-4.8	...	

(注) 分類は、GC：中央政府；SPNF：非金融公的部門；SPNFN：地方政府を除く非金融公共部門；SPC：一般政府。

a 自国通貨ベース。 b 暫定値。 c インフレによる価値修正分を除いたもの。

(出所) CEPAL。各国の公式統計にもとづく。

付表7 実質実効為替レート指数^a

										(%)
	1980	1985	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996 ^a	
アルゼンチン	58.7	94.7	100.0	83.3	77.5	74.0	78.4	87.0	89.0	
ボリビア	72.8	50.4	100.0	108.3	116.3	117.6	125.1	126.5	120.5	
ブラジル	141.7	149.9	100.0	119.7	128.4	113.5	92.6	70.5	65.0	
チリ	50.5	71.2	100.0	98.9	95.3	97.5	96.5	92.4	88.1	
コロンビア	52.2	59.6	100.0	101.0	90.0	85.6	74.8	74.5	71.6	
コスタリカ	64.7	90.0	100.0	108.3	103.0	100.4	101.0	98.8	98.9	
エクアドル	48.4	62.3	100.0	95.2	94.7	83.5	78.2	78.5	80.0	
エルサルバドル	139.0	75.9	100.0	98.4	98.2	88.0	83.9	80.9	75.6	
グアテマラ	57.0	47.2	100.0	87.9	87.0	88.9	85.1	82.6	82.5	
ハイチ ^c	82.4	64.6	100.0	94.0	95.2	112.0	91.5	80.4	74.6	
ホンデュラス	66.4	53.4	100.0	107.9	102.4	112.5	125.3	112.3	114.7	
メキシコ	76.2	95.3	100.0	91.1	84.1	79.7	81.9	121.1	109.4	
ニカラグア	243.4	70.1	100.0	104.6	105.2	108.3	113.3	118.8	117.1	
パラグアイ ^d	50.4	80.8	100.0	86.9	90.6	93.9	97.4	106.8	104.3	
ペルー	220.2	232.6	100.0	82.1	80.9	89.1	84.6	85.6	82.4	
ドミニカ共和国	86.0	112.5	100.0	100.6	101.3	96.0	95.4	93.3	90.0	
ウルグアイ	59.5	78.0	100.0	88.1	84.1	76.8	76.6	79.4	80.4	
ベネズエラ	45.9	52.2	100.0	93.9	88.5	88.9	92.5	70.6	90.0	

(注) a 実質為替レートが1990～93年の輸出実績でウェイト付けされている。 b 1月～9月の平均値。 c 1987以降は商業レート。

d 自由(平行)レート。

(出所) CEPAL。IMF統計にもとづく。

付表 8 国際収支

(単位：100万ドル)

	輸出 ^a			輸入 ^a			貿易収支			サービス収支 ^b		
	1994	1995	1996 ^c	1994	1995	1996 ^c	1994	1995	1996 ^c	1994	1995	1996 ^c
	ラテンアメリカ・カリブ	183,715	223,411	248,055	197,583	221,971	245,545	-13,868	1,440	2,510	-11,748	-10,235
アルゼンチン	15,840	20,964	23,800	20,076	18,727	22,370	-4,236	2,237	1,430	-2,856	-2,158	-2,530
ボリビア	985	1,042	1,105	1,064	1,215	1,505	-79	-173	-400	-112	-126	-210
ブラジル	44,102	46,506	48,000	33,241	49,663	52,500	10,861	-3,157	-4,500	-5,346	-7,495	-8,000
チリ	11,604	16,039	15,325	10,879	14,655	16,290	725	1,384	-965	22	-149	-130
コロンビア	8,754	10,373	10,725	11,040	12,921	13,045	-2,286	-2,548	-2,320	287	90	290
コスタリカ	2,102	2,606	2,685	2,788	2,952	2,990	-686	-346	-305	288	225	155
エクアドル	3,844	4,362	4,820	3,282	4,095	3,550	562	267	1,270	-177	-129	-50
エルサルバドル	1,252	1,661	1,745	2,407	3,165	3,110	-1,155	-1,504	-1,365	-57	-65	-65
グアテマラ	1,550	2,155	2,000	2,547	3,033	3,035	-997	-878	-1,035	46	-29	100
ガイアナ	463	496	560	504	537	580	-41	-41	-20	-9	-7	-10
ハイチ	57	105	85	141	520	495	-84	-415	-410	-57	-133	-170
ホンデュラス	918	1,298	1,360	1,060	1,571	1,710	-142	-273	-350	-12	-97	-95
メキシコ	60,882	79,542	95,450	79,346	72,453	88,685	-18,464	7,089	6,765	-2,604	871	880
ニカラグア	351	529	630	784	852	1,005	-433	-323	-375	-71	-99	-100
パナマ	6,015	6,070	5,790	6,458	6,897	6,770	-443	-827	-980	165	467	695
パラグアイ	2,218	2,840	2,655	3,545	4,517	3,865	-1,327	-1,677	-1,210	553	567	630
ペルー	4,574	5,576	5,890	5,545	7,687	7,795	-971	-2,111	-1,995	-480	-781	-560
ドミニカ共和国 ^d	644	767	845	2,276	2,786	3,185	-1,632	-2,019	-2,340	1,299	1,848	1,865
ウルグアイ	1,913	2,106	2,340	2,600	2,682	3,040	-687	-576	-700	450	358	290
ベネズエラ	16,110	18,870	22,805	8,504	11,580	10,600	7,606	7,290	12,205	-3,086	-3,400	-3,505

付表 8 国際収支

(単位: 100万ドル)

	財・サービス収支			移転収支			利子支払い ^{a)}			経常収支		
	1994	1995	1996 ^{c)}	1994	1995	1996 ^{c)}	1994	1995	1996 ^{c)}	1994	1995	1996 ^{c)}
	ラテンアメリカ・カリブ	-25,616	-8,795	-8,000	12,053	14,266	14,290	-35,076	-37,389	-38,815	-48,639	-31,918
アルゼンチン	-7,092	79	-1,100	319	432	400	-2,590	-2,901	-3,500	-9,363	-2,390	-4,200
ボリビア	-191	-299	-610	267	234	250	-202	-237	-205	-126	-302	-565
ブラジル	5,515	-10,652	-12,500	2,423	3,621	3,000	-9,091	-11,105	-10,800	-1,153	-18,136	-20,300
チリ	747	1,235	-1,095	358	355	410	-1,744	-1,430	-1,710	-639	160	-2,395
コロンビア	-1,999	-2,458	-2,030	862	679	460	-2,082	-2,338	-3,090	-3,219	-4,117	-4,600
コスタリカ	-398	-121	-150	142	134	180	-207	-196	-155	-463	-183	-125
エクアドル	385	138	1,220	145	231	245	-1,210	-1,191	-1,265	-680	-822	200
エルサルバドル	-1,212	-1,569	-1,430	1,289	1,389	1,370	-95	-96	-125	-18	-276	-185
グアテマラ	-951	-907	-935	449	493	625	-136	-159	-170	-638	-573	-480
ガイアナ	-50	-48	-30	32	39	40	-83	-86	-85	-101	-95	-75
ハイチ	-141	-548	-580	156	505	280	-11	-24	-10	4	-67	-310
ホンデュラス	-154	-370	-445	81	247	275	-255	-73	5	-328	-196	-165
メキシコ	-21,068	7,960	7,645	4,011	3,965	4,465	-12,362	-12,579	-13,110	-29,419	-654	-1,000
ニカラグア	-504	-422	-475	241	75	95	-465	-359	-300	-728	-706	-680
パナマ	-278	-360	-285	221	227	220	-461	-454	-450	-518	-587	-515
パラグアイ	-774	-1,110	-580	32	44	40	-12	6	0	-754	-1,060	-540
ペルー	-1,451	-2,892	-2,465	606	491	550	-1,695	-1,837	-1,555	-2,540	-4,238	-3,470
ドミニカ共和国 ^{d)}	-333	-171	-475	493	1,001	1,145	-319	-497	-525	-159	333	145
ウルグアイ	-237	-218	-410	41	32	45	-243	-173	-170	-439	-359	-535
ベネズエラ	4,520	3,890	8,700	-83	111	235	-1,896	-1,746	-1,680	2,541	2,255	7,255

付表 8 国際収支

(単位：100万ドル)

	資本収支 ^f			総合収支			外貨準備増減 ^h			IMF, その他の特別融資		
	1994	1995	1996 ^c	1994	1995	1996 ^c	1994	1995	1996 ^c	1994	1995	1996 ^c
ラテンアメリカ・カリブ	38,532	26,350	49,775	-10,107	-5,568	17,250	5,032	-24,133	-18,535	5,075	29,701	1,285
アルゼンチン	8,688	180	5,850	-675	-2,210	1,650	-685	81	-2,000	1,360	2,129	350
ボリビア	76	258	815	-50	-44	250	-121	-131	-295	171	175	45
ブラジル	7,696	31,109	26,300	6,543	12,973	6,000	-7,125	-12,920	-6,000	672	-53	0
チリ	3,855	921	3,700	3,216	1,081	1,305	-2,918	-740	-1,200	-298	-341	-105
コロンビア	3,394	4,479	4,910	175	362	250	-162	-356	-250	-13	-6	0
コスタリカ	376	412	35	-87	229	-90	65	-216	90	22	-13	0
エクアドル	-81	320	-570	-761	-502	-370	-449	233	230	1,210	269	140
エルサルバドル	131	423	285	113	147	100	-113	-72	-100	0	-75	0
グアテマラ	595	420	600	-43	-153	120	2	157	-60	41	-4	-60
ガイアナ	37	6	-5	-64	-89	-80	-28	24	30	92	65	50
ハイチ	-25	260	250	-21	193	-60	13	-187	60	8	-6	0
ホンデュラス	307	70	75	-21	-126	-90	-17	-126	90	38	0	0
メキシコ	11,753	-14,652	1,700 ^g	-17,666	-15,306	700	18,865	-10,654	-700	-1,199	25,960	0
ニカラグア	-55	-496	190	-783	-1,202	-490	-81	-4	-65	864	1,206	555
パナマ	116	681	665	-402	94	150	-107	-77	-150	509	-17	0
パラグアイ	1,084	1,087	445	330	27	-95	-328	-48	110	-2	21	-15
ペルー	4,044	3,776	5,110	1,504	-462	1,640	-3,032	-938	-2,015	1,528	1,400	375
ドミニカ共和国 ^d	-228	-196	-85	-387	137	60	385	-131	-60	2	-6	0
ウルグアイ	677	568	710	238	209	175	-243	-162	-175	5	-47	0
ベネズエラ	-3,871	-3,270	-1,210	-1,330	-1,015	6,045	1,173	1,906	-6,045	157	-891	0

(注) a マキラドーナの取引を含む。 b 利子支払いを除く。 c CEPAL 暫定値。 0~5 は切り捨て。 d 1994年, 95年, 96年(9月まで)のリーゾーンにおける輸出は, それぞれ251億7300万ドル, 22億1500万ドル, 17億7500万ドル, 輸入は21億3200万ドル, 17億500万ドル, 14億2500万ドルであった。 e 延滞利子をふくむ。 f 長・短期資本収支, 公的移転, 誤差・脱漏を含む。 g この数字で特出しているのは, 直接投資と短期の債券投資の200億ドルに及ぶ純流入と, 特別金融の償還, そして同じく200億ドルを超える資産に対する利子支払いである。 h マイナスは外貨建て資産の増加を意味する。

(出所) CEPAL。各国公式統計と IMF および国際機関の指標に基づく。

付表9 ラテンアメリカへの債券投資^{a,b}

(単位：100万ドル)

	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996 ^c
全 域	2,760	7,242	12,577	28,794	18,241	23,395	41,036
アルゼンチン	21	795	1,570	6,308	5,319	6,354	11,270
バルバドス	-	-	-	-	50	-	-
ボリビア	-	-	-	-	10	-	-
ブラジル	-	1,837	3,655	6,465	3,998	7,041	9,489
チリ	-	200	120	322	155	300	950
コロンビア	-	-	-	567	955	1,083	1,751
コスタリカ	-	-	-	-	50	-	-
エクアドル	-	-	-	-	-	10	-
グアテマラ	-	-	-	60	-	-	-
ジャマイカ	-	-	-	-	55	-	-
メキシコ	2,477	3,782	6,100	11,339	6,949	7,646	16,894
パナマ	-	50	-	-	250	324	125
ペルー	-	-	-	30	100	-	-
トリニダード・トバゴ	-	-	100	125	150	71	-
ウルグアイ	-	-	100	140	200	211	100
ベネズエラ	262	578	932	3,438	-	356	457

(注) a 粗投資額。 b 中期ユーロボンドを含む。 c 1月～10月。

(出所) IMF から CEPAL に提供された資料による。

付表10 ラテンアメリカへの株式投資^a

(単位：100万ドル)

	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996 ^c
全 域	98	3,891	3,964	6,022	4,704	962	2,162
アルゼンチン	-	360	392	2,655	735	-	198
ブラジル	-	-	133	-	1,028	296	112
チリ	98	-	129	288	799	224	262
コロンビア	-	-	-	98	207	71	-
メキシコ	-	3,531	3,077	2,913	1,679	-	560
パナマ	-	-	88	-	100	371	-
ペルー	-	-	-	26	133	...	1,030
ウルグアイ	-	-	-	-	23	-	-
ベネズエラ	-	-	146	42	-	-	-

(注) a ADR, GDR による取引のみ。 b 1月～10月。

(出所) IMF から CEPAL に提供された資料による。

付表11 対外債務^a

	対外債務残高(100万ドル)									年変化率(%)	
	1980	1985	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996 ^b	1995	1996 ^b
ラテンアメリカ・カリブ全域	220,444	379,244	443,049	446,523	462,653	513,063	545,389	598,483	607,230	9.7	3.4
アルゼンチン ^c	27,162	49,326	62,233	58,413	59,123	67,802	79,345	89,679	96,000	13.0	7.0
ボリビア ^d	2,340	3,294	3,768	3,582	3,784	3,777	4,216	4,523	4,740	7.3	4.8
ブラジル	64,000	105,126	123,439	123,910	135,949	145,726	148,295	159,200	175,000	7.4	9.9
チリ	11,207	20,043	18,576	17,319	18,964	19,665	21,768	21,736	21,545 ^b	-0.1	-0.9
コロンビア	6,805	14,063	17,848	17,312	16,862	18,370	21,280	23,431	26,150	10.1	11.6
コスタリカ	2,209	4,140	3,924	3,992	3,992	3,827	3,818	3,794	3,700	-0.6	-2.5
キューバ	8,795	9,083	9,162	...	0.9	...
エクアドル	4,167	8,111	12,222	12,802	12,795	13,631	14,589	13,934	14,700	-4.5	5.5
エルサルバドル ^d	1,176	1,805	2,076	2,102	2,338	1,988	2,069	2,243	2,485	8.4	10.8
グアテマラ ^d	1,053	2,536	2,487	2,403	2,252	2,086	2,160	2,107	2,050	-2.5	-2.7
ガイアナ	449	1,308	1,812	1,873	2,054	2,062	2,000	2,058	...	2.9	...
ハイチ ^d	290	600	841	809	873	866	875	901	915	3.0	1.6
ホンデュラス	1,388	3,034	3,588	3,441	3,539	3,904	4,152	4,372	4,300	5.3	-1.6
ジャマイカ	1,734	3,355	4,152	3,874	3,678	3,687	3,652	3,452	3,855	-5.5	11.7
メキシコ ^e	50,700	97,800	101,900	114,900	114,000	127,500	136,500	161,100	160,000	18.0	-0.7
ニカラグア ^d	1,825	4,936	10,616	10,312	10,806	10,987	11,624	10,242	6,100	-11.9	-40.4
パナマ ^d	2,271	3,642	3,795	3,699	3,548	3,494	3,663	3,710	5,000	1.3	34.8
パラグアイ	861	1,772	1,670	1,637	1,249	1,218	1,240	1,328	1,310	7.1	-1.4
ペルー	9,595	13,721	19,996	20,787	21,409	26,370	29,282	32,061	32,300 ^f	9.5	0.7
ドミニカ共和国	2,173	3,720	4,499	4,614	4,413	4,559	3,924	4,001	3,950	2.0	-1.3
トリニダード・トバゴ	911	1,763	2,520	2,438	2,215	2,102	2,064	1,905	1,850	-7.7	-2.9
ウルグアイ ^d	1,165	3,551	4,472	4,141	4,136	4,293	4,605	4,852	5,050	5.4	4.1
ベネズエラ ^g	26,963	31,238	36,615	32,163	34,674	36,404	35,185	38,692	36,230	10.0	-6.4

(注) a IMFからの融資も含む。 b 暫定値。 c 1991～95年は経済省の新しい推計に基づく。これは、公的部門の対外債務残高に対応する。 d 公的対外債務。 e 非居住民が所有する公債は含まれない。1991年～93年の民間債務残高は民営化のプロセスと為替管理制度の廃止を考慮に入れて調整されている。 f 1996年に対外債務の再構築が進行しているため、96年の残高は285億ドル程度になるとみられる。 g 政府公式統計、および国際金融機関のデータに基づく。1995年と96年は改訂されている。 h 10月までのデータ。

(出所) CEPAL。各国の公式統計にもとづく。